

会長挨拶

第 151 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会の開催にあたって

このたび、第 151 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会を東京科学大学で担当させていただくことになりました。会期は 2026 年 6 月 20 日（土）～21 日（日）で、都市センターホテル（東京都千代田区）での開催を予定しております。

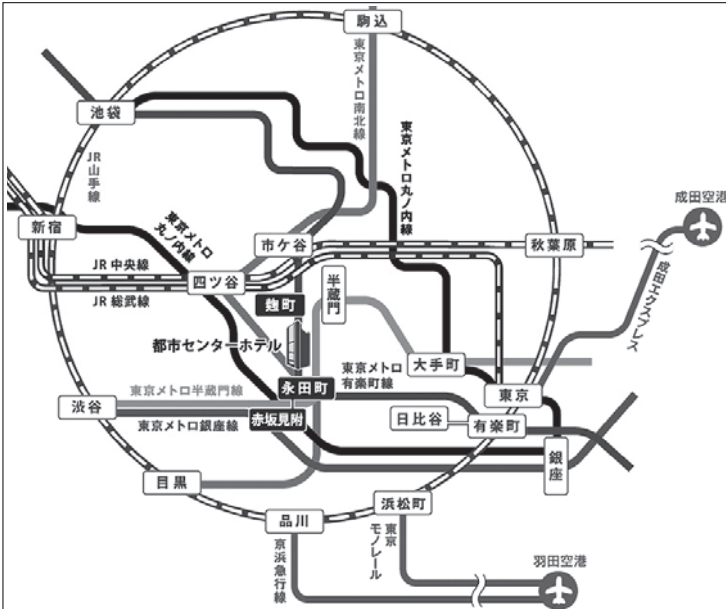
医学は加速度をもって進化しており、その背景には他領域と連携して情報を共有するのみならず、異分野が融合して新たな研究領域を構築してきたことが大きな駆動力になっていると思います。私たちの産婦人科領域においても医療が高度化するとともに、異なる世代、他のサブスペ領域、他診療科、他職種、他学部との関わり合いは大変重要だと考えます。そこで本学術集会では、普段あまりお話を聞くことができない異分野の先生方もお招きし、多角的な視点から産婦人科医療を改めて見直す機会を作ろうと考えて企画いたしました。

まず、本学術集会では初日にコロナが明けて復活したポスター発表を行い、若手優秀演題賞を情報交換会の場で表彰いたします。また、若手医師に向けて、将来リーダーシップのある専門家になるためのリベラルアーツ教育に関する特別講演を予定しています。また、一般口演は 2 日目に行い、優秀演題賞を選出し総会にて表彰いたします。ワークショップでは、生殖医療とプレコンセプションケアの連携、合併症妊娠を管理するための他診療科との連携、手術支援ロボットの開発者とそれを使う医療者との連携をテーマに取り上げる予定です。その他、茨城県産婦人科医会と共に関東ブロック産婦人科医会共催シンポジウムも計画しております。

若手医師にとって、学術集会の独特な緊張感の中で、対面で発表し質疑応答を行うことは、大変貴重な忘れられない経験になります。ベテランの先生方にも大勢ご参加いただき、ご自身の若かりし日の学会発表を思い出しながら、厳しくも温かいご指導をお願いできましたら幸いに思います。旧東京医科歯科大学と旧東京工業大学が融合して新たに誕生した東京科学大学として、初めて開催する関東連合産科婦人科学会総会・学術集会になります。教室員と教育関連病院関係者一同で準備を進めておりますので、多くの皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

第 151 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
学術集会長 宮坂 尚幸
(東京科学大学大学院生殖機能協同学分野教授)

会場周辺図



電車をご利用の場合

- ▶ 東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅
9a 番出口 (エスカレーター)・9b 番出口 (階段) より徒歩約 3 分、4 番・5 番出口より徒歩約 4 分
- ▶ 東京メトロ 有楽町線「麹町」駅
1 番出口より徒歩約 4 分
- ▶ 東京メトロ 丸の内線・銀座線「赤坂見附」駅
D 出口より徒歩約 8 分
- ▶ JR 中央線「四ツ谷」駅
麹町口より徒歩約 14 分 または「四ツ谷」駅から南北線へ乗り換え「永田町」駅



都バスをご利用の場合

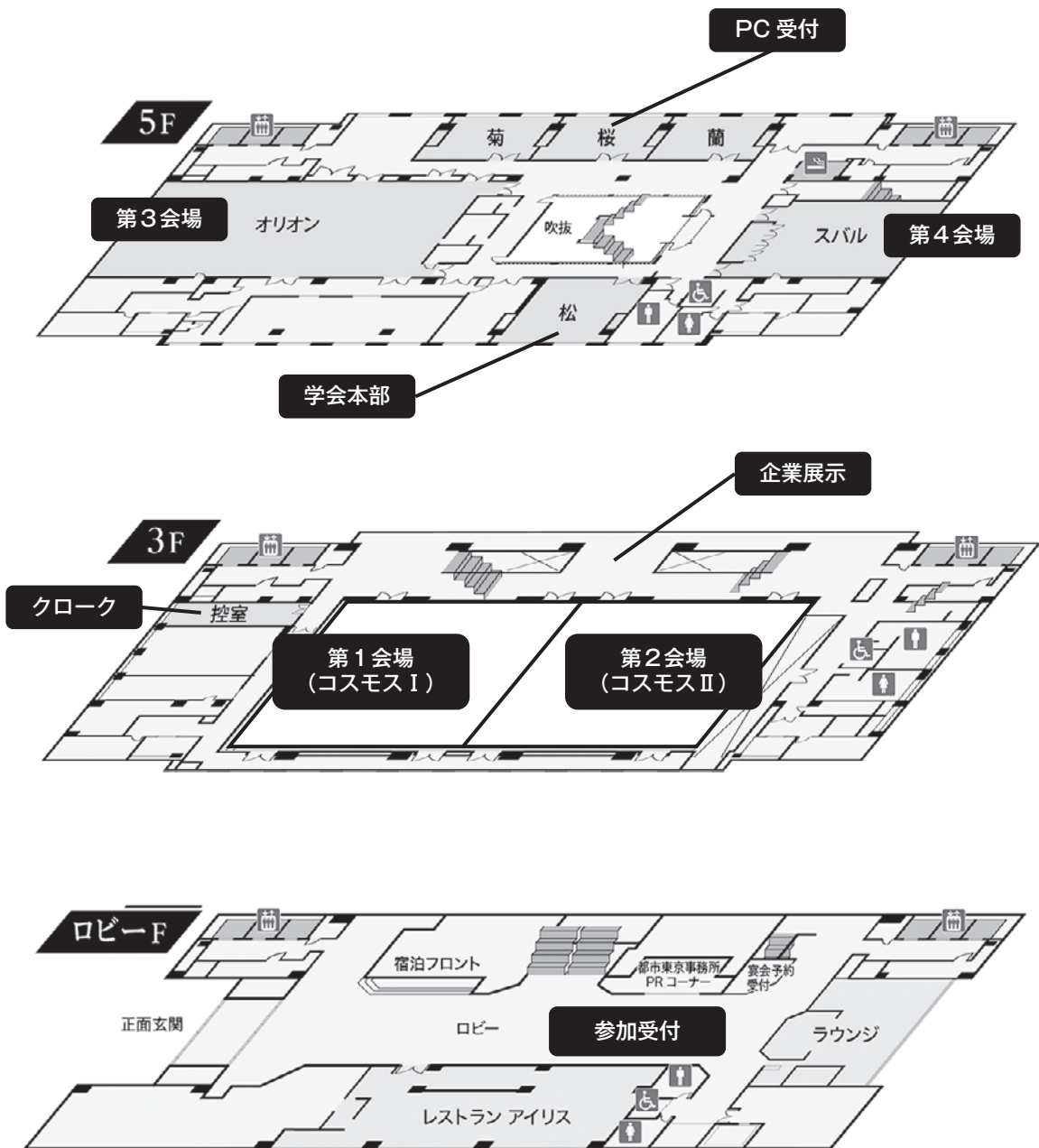
- ▶ 橋 63 系統「平河町二丁目 (日本都市センター前)」下車
(新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前)

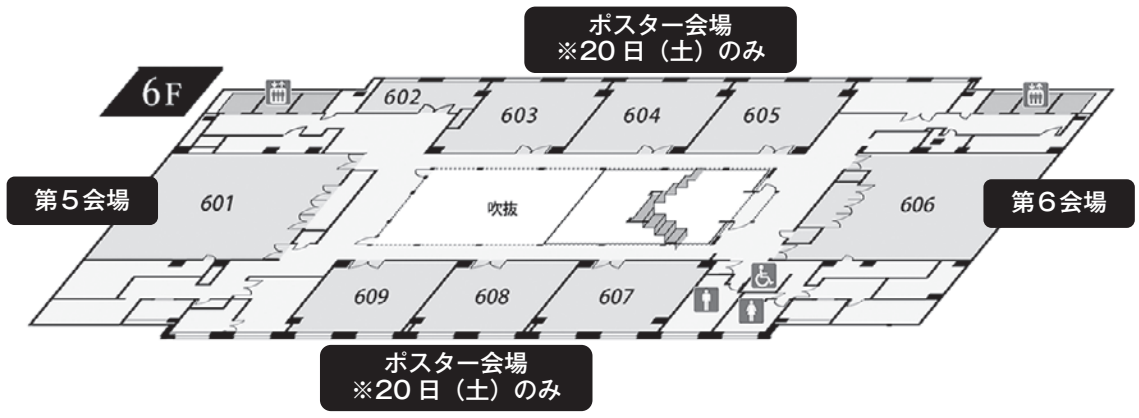
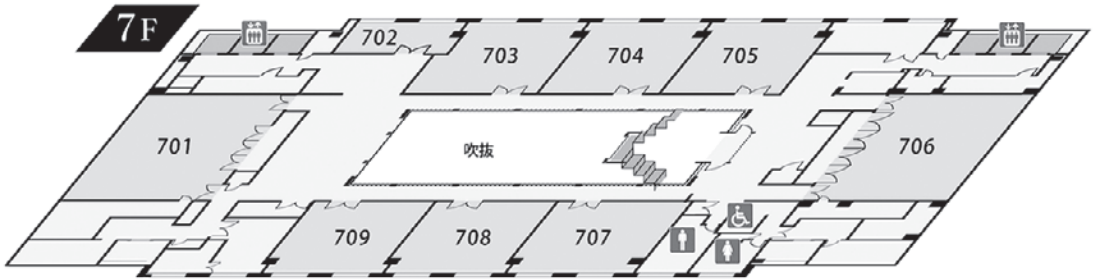
都市センターホテル

〒102-0093
 東京都千代田区平河町 2-4-1
 TEL : (03) 3265-8211
 FAX : (03) 3262-1705

会場案内図

都市センターホテル





学会参加者へのお知らせ

第151回関東連合産科婦人科学会学術集会の開催形態は、都市センターホテルを会場とする現地開催およびWeb開催（現地開催プログラムを一部収録して後日オンデマンド配信）の併用といたします。優秀演題賞候補演題、一般口演、若手ポスター、企業共催セミナーは、現地開催のみとなります。なお、本誌内の情報が発刊後に変更となる場合もございますので、最新の情報につきましては学会ホームページ（<https://jsog-k.jp/151/>）を随時ご確認ください。

1. 参加登録・参加費

参加受付は、すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。会場では参加登録を行いませんので、ご注意ください。

- ・参加登録完了後、自動配信メールが送信されます。メールが届かない場合は、学会ホームページよりお問合せください。
- ・現地参加の方は、Web視聴もご参加可能です。
- ・現地参加の方は、参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

◇学術集会参加費

会員	5,000円（不課税）
非会員	5,500円（課税/消費税10%込）
初期臨床研修医 ^{※1} ・医学部学生 ^{※2}	無料

※1）初期臨床研修医の方は、登録時に所定の身分証明書の添付が必要となります。

※2）医学部学生の方は、登録時に学生証の添付（pdf, jpeg など）が必要となります。

◇会場参加受付デスク（都市センターホテル ロビーF）

6月20日（土）11：30～18：00

6月21日（日）7：30～16：00

※当日、会場での参加登録は行えません。必ず事前にオンライン参加登録を完了のうえ、ご来場ください。

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

2. 参加登録期間

参加される前に、必ず参加登録（参加費お支払い）を完了してください。

現地参加	5月19日（火）12：00～6月21日（日）16：00
Web参加（単位付与対象）	5月19日（火）12：00～7月3日（金）10：00
Web参加（視聴のみ）	5月19日（火）12：00～7月10日（金）14：00 ※コンビニ決済：7月6日（月）24：00まで

※参加費の決済方法は、クレジットカード決済、コンビニ決済（現金支払い）から選択可能です。

※コンビニ決済（現金支払い）の方は、オンライン参加登録後にメール送信されるお支払情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。（支払い期限は、お申込日の翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります。）

※どちらのお支払い方法につきましても、決済完了後の返金はいえませんが、ご了承ください。

3. Web配信期間

6月26日（金）12：00～7月10日（金）15：00

日本専門医機構単位付与対象期間：6月26日（金）12：00～7月3日（金）12：00

※配信予定内容などの詳細は学会ホームページをご確認ください。

4. 各種研修証明について

・現地参加、Web参加（日本専門医機構単位付与対象期間）、いずれにおいても、学会参加証明書、日本専門医機構学術集会参加単位が取得できます。

※単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

※学会参加証明書は、現地参加の方には、現地にて受付の際お渡しいたします。Web参加の方は、オンデマンド視聴ページよりご自身でご取得ください。

・日本産婦人科医会研修出席証明（研修単位）

ご希望の方は、オンライン参加登録時に必要情報を入力してください。

5. 日本専門医機構認定講習

〈対象セッション一覧〉

単位	日時	セッション
産婦人科領域講習	6月20日（土） 13：40～14：40	若手教育セッション 「胎児超音波検査：STEP UP させるための3つの問いと実践」
共通講習（感染対策）	6月20日（土） 14：50～15：50	特別講演1 「感染症が起こりにくい病院文化をつくるには」
産婦人科領域講習 日本産科婦人科学会 指導医講習会	6月21日（日） 8：00～9：00	指導医講習会 「妊娠・出産・育児・性別に関するハラスメント対応～組織マネジメント・女性医療双方の視点から～」
産婦人科領域講習	6月21日（日） 10：20～12：20	関東ブロック産婦人科医会共催シンポジウム 茨城県 「産婦人科医療におけるAIの活用」

単位	日時	セッション
共通講習（医療安全）	6月21日（日） 11：10～12：10	特別講演 2 「これからの医療安全—レジリエント・ヘルスケアのすすめ—」
共通講習（地域医療）	6月21日（日） 14：30～16：00	災害対策企画
産婦人科領域講習	6月21日（日） 14：30～16：00	ワークショップ 2 「合併症妊娠の管理における診療科連携」

〈現地参加の方〉

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始前に受付を開始します。開始時刻から10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退会は認められません。

- ・ JSOG カードの QR コードで登録を行います。
- ・ 同一時間帯の複数のプログラムの単位の取得はできません。

〈Web 参加の方〉

単位付与対象期間内に Web 視聴した場合に、単位取得が可能です。

単位付与対象期間：6月26日（金）12：00～7月3日（金）12：00

※参加単位、日本専門医機構単位が必要な方は、オンライン参加登録のうえ、上記期間内に Web 視聴を必ずお済ませください。

※単位付与対象期間内に最後まで視聴完了していない講演は単位取得ができませんのでご注意ください。視聴完了までお時間に余裕をお持ちください。

※学会参加証明書は Web 視聴期間内にプログラムを視聴いただくと視聴ページにて取得可能です。期間終了後はダウンロード不可となりますので、必ず期間内にご自身でダウンロードしてください。

【共通講習について】

日本専門医機構の共通講習の単位取得のためには、対象セッションを最後まで視聴し、設問回答（5問5択に80%以上正解すること）をもって単位を付与いたします。視聴だけでは、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。

※設問は合格するまで何度でもご回答いただけます。

【産婦人科領域講習について】

対象セッションを最初から最後まで視聴していただくと、単位が付与されます。

6. プログラム所属表記について

統一表記で記載しておりますことをご了承ください。

7. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

Web 視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録

画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

8. ランチョンセミナーについて

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。

9. 理事会

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：6月20日（土）11：00～12：00

開催方法：Zoom+現地会議室（7F 701）

10. 総会

日時：6月21日（日）13：30～14：20

会場：第1会場（3F コスモスI）

優秀演題賞表彰式を、総会に引き続いて行います。

11. 若手優秀演題賞発表・表彰式

日時：6月20日（土）18：15～

会場：第2会場（3F コスモスII）

若手ポスターセッションより選出された、若手優秀演題賞の表彰式を行います。軽食をご用意します。

12. お問い合わせ先

〈担当校〉

東京科学大学大学院生殖機能協働学分野

若菜公雄，石川智則，不殿絢子

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

Tel：03-3353-8111（代）

〈運営事務局〉

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7-7 麹町パークサイドビル 402

TEL：03-3288-0993 FAX：03-5275-1192

E-mail：kanto-gakujutsu@jsog-k.jp

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ（PC 発表）

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当セッションの開始予定時刻の 20 分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ（PC 発表）

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の 30 分前までに、PC 受付を行ってください。ご発表セッション開始 10 分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題	各セッション、事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
優秀演題賞候補演題	発表 8 分、討論 4 分 ご発表中に採点を行いますので時間厳守をお願いいたします。 優秀演題賞受賞者には、総会で賞状と副賞を授与します。
一般口演	発表 6 分、討論 2 分

(2) 発表方法に関しまして

- ①発表形式は PC 発表です。
- ②発表データは、16：9、4：3、いずれのサイズでも可能です。
- ③会場へは、USB メモリ、PC 本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- ④ご発表セッション開始 30 分前までに PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。PC 持ち込みの方も、30 分前までに PC 受付へお越しください。
- ⑤PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。発表原稿が必要な方は予めプリントアウトをお持ちください。
- ⑥PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから PC 受付へお越しください。

(3) USB メモリでのデータ持ち込みの場合

- ・会場設置 PC の OS、アプリケーションは以下のとおりです。

OS：Windows

アプリケーション：Windows 版 PowerPoint

※Mac OS や Windows 版 PowerPoint 2010 以前の PowerPoint、上記以外の環境での発表を希望される場合はご自身の PC をお持ち込みください。

Windows PC の持ち込みも可能です。

※動画や音声を含む場合は、ご自身の PC をお持ち込みください。

- ・持込可能なメディアはUSBメモリのみとなります。
- ・事前にウイルスに感染していないことを確認してください。
- ・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐためにOSに設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・舞台上のマウスと操作キーをご自身で操作して発表を行ってください。
(発表者ツールはご使用いただけません。)
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

(4) PC 持ち込みの場合 (Windows, Mac とも可能)

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は、HDMI コネクタです。この形状に変換するアダプタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、ACアダプタを必ずご用意ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が作動しないようにしてください。
- ・スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ・バックアップ用データとして、USBメモリを必ずご持参ください。
- ・お持ち込みのPCは、PCデータ受付にて接続テスト後、発表する会場にてお預かりし、発表後にご返却いたします。

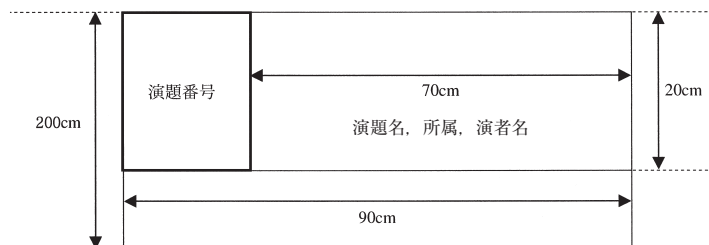
(5) PC 受付オープン時間 (5F 桜)

6月20日(土) 11:30~17:30

6月21日(日) 7:30~15:00

3. ポスターセッション座長・演者の方へ〈若手ポスター発表 6月20日(土)のみ〉

1. ポスターセッションの座長の方は、ご担当セッションの開始15分前までに、ポスター会場前のポスター座長受付へお越しください。
2. ポスターセッションの演者は、プログラムに掲載されている演題番号と同じパネルにポスターを掲示してください。
3. パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください(下図参照)。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋏をご使用ください。



4. 1 演題の発表時間は 4 分，質疑応答時間は 3 分です。セッション開始時間に演者はパネル付近に待機し，セッション時間内の進行は座長の指示に従ってください。
5. ポスター演者であることを示すためにリボンを用意します。必ずご着用ください。
6. ポスター掲示・撤去時間は以下の通りです。
 掲示時間：11：30～12：00
 閲覧時間：12：00～16：10
 発表時間：16：10～17：10
 撤去時間：17：10～17：40
 ※時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し，付近の床にまとめておいてください。
7. セッションごとに若手優秀演題賞を選出し，18：15からの若手優秀演題発表・表彰式で発表・表彰いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下のとおりとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

ポスター発表の場合も上記に準じ、発表ポスターとともに掲示してください。

<利益相反状態にある場合のひな形>

<p>第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△産婦人科</p> <p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <p>役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ</p>

<利益相反状態にない場合のひな形>

<p>第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：〇〇 〇〇 所 属：△△△産婦人科</p> <p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下のとおりです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。